

患者の皆様へ

2023年10月15日
呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「後ろ向き、非侵襲、非介入の臨床研究：多発肺嚢胞性疾患もしくは胸腔内子宮内膜症による難治性気胸に対する胸腔鏡下全胸膜カバーリングの工夫と成績」に関する研究を行っています。この研究ではびまん性肺嚢胞疾患にともなう難治性続発性気胸や難治性月経随伴性気胸に対する胸腔鏡による全胸膜カバーリング手術を受けた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「後ろ向き、非侵襲、非介入の臨床研究：多発肺嚢胞性疾患もしくは胸腔内子宮内膜症による難治性気胸に対する胸腔鏡下全胸膜カバーリングの工夫と成績」

2. 研究の意義・目的

びまん性肺嚢胞疾患にともなう難治性続発性気胸や難治性月経随伴性気胸は、通常の局所的な治療では制御困難とされており、全胸膜の治療が必要と考えます。症例集積を行い、より信頼性の高い報告を示すことが重要であると考えました。

3. 研究の方法・研究期間

本研究では、患者さんのカルテからデータを集積し解析を行います。

研究期間：倫理審査委員会承認 2023年11月10日～2025年12月31日

4. 研究費用負担のないこと

この研究に係る費用は、あなたが負担することはありません。ただし、一般診療に係る

費用は、通常通り自己負担分をお支払い頂きます。尚、研究にご協力して頂いたことに対する金銭を含めた報酬はありません。

5. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等の管理は、匿名化の上に千葉県済生会習志野病院呼吸器外科の鍵のかかったコンピュータで保管します。

6. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉県済生会習志野病院

本件のお問合せ先 : 呼吸器外科

医師 溝渕輝明

047(473)1281